

# 第1回今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議 委員からの意見

概要版

資料1

- 選手育成の場、都道府県を代表して参加する大会として選手にとって意味のある大会
- 地域経済活性化のためには今後も継続すべき大会
- 開催意義の再構築
  - ▶ 開催目的を整理し、他の大会とは差別化された根本原則(大会理念)として明確化
  - ▶ 大会理念を軸にスポーツを通じた社会課題の解決に寄与
  - ▶ スポーツは楽しいものであることへの理解
  - ▶ 冬季大会の継続には環境への配慮が不可欠
- 「する」「みる」「ささえる」に加え「稼ぐ」「役立つ」視点による大会の再構築
  - ▶ 大会開催による国民へのベネフィット(便益)の創出
  - ▶ デジタル技術・デジタル情報の利活用
- 大会に関わる多くのステークホルダーに共通するニーズや考え方を整理
- わかりやすい大会の実施(総合成績決定方法や得点の在り方)
- 子供たちが国スポに興味・関心を持つことが持続可能な大会につながる
  - ▶ トップアスリートの出場による関心の高まり
  - ▶ 子供たち自身が「支える」「チャレンジする」機会の創出
- トップアスリートの参加が難しい競技も存在
- オーバースペックを抑制し、開催地への権限の譲渡
- 全国障害者スポーツ大会を包含した大会の見直し